

まちづくり
だより

広報

かみづる

NO.84

神照地区地域づくり協議会

2026

3/1号

《発行》
神照地区地域づくり協議会
《事務局》
神照まちづくりセンター
TEL 62-0265
FAX 64-2752
神照地域の人口
(令和8年1月1日現在)
男 9,874人
女 9,922人
合計 19,796人
対前年同月比 -4人

特集

健康福祉部

安心して暮らせるまちづくり

高齢化が進み、ひとり暮らしの方や高齢者のみ世帯が増加しています。また地域の「つながり」が希薄化し、孤立・孤独化するケースも増えつつあります。直面する課題に対して、地域住民がつながり、自分のことで支え、ときには支えられ、お互いさまの支え合いで、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるまちにしたいものです。

健康福祉部では、地域福祉活動計画を策定して、各種団体と連携・協働して推進活動に取り組んでいます。



基本目標1

人と人とのつながりを広める
交流と関係づくり

- ・つながるレター活動
- ・友愛訪問
- ・特別支援学級友愛訪問
- ・園児と高齢者とのふれあい交流会
- ・人権のつどい
- ・多文化交流活動

基本目標2

互いのつながりで支える
見守り活動

- ・命のバトン
- ・隣近所のちょっと見守り、気軽な声かけ
- ・自治会長、民児協、福祉委員による意見交換会
- ・お互いさんの助け合い活動

基本目標3

つながりを深め、自分の気持ちが
出せる居場所づくり

- ・サロン活動の推進
- ・ほっぺの広場、まゆの広場
- ・神ゆうくらぶの活動支援
- ・神照プロジェクト活動
- ・ハッピー食堂

直近3年間の高齢化率の推移 (長浜市HPより)



※一般的に「高齢者」とは65歳以上の人を指し、総人口に占める割合を「高齢化率」といいます。

「つながるレター」を発行しました

つながるレターは、認知症やフレイル・熱中症やヒートショック・振り込め詐欺の注意など高齢者に知っていただきたい情報をお伝えして、レターを介してつながることでいきいきと生活していただくことを目的にお届けしています。1月には冬号を発行し、令和7年度は年4回お届けしました。毎号とも、民生委員さんのご協力のもと80歳以上のひとり暮らしの方と80歳以上のご夫婦で暮らされている方々へお配りしました。

冬号



いろいろな情報のほかに脳トレクイズも同封しています



春号



夏号



秋号



寒さが厳しかった歳末に民生委員さんが高齢者のお宅にカイロを届け、声がけをして、地域のつながりを深めました。

Q 民生委員児童委員ってなに？

A 厚生労働大臣から委嘱され、それぞれの地域で常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な助言や援助、また、福祉サービスを適切に利用するための情報の提供等を行っています。

たとえば、こんなことで困っていたらご相談ください!!



子育てについて

いじめについて

虐待について

“子ども”に関すること



介護保険について

ひとり暮らし
で不安なことについて

“高齢者”に関すること



外出時の支援
について

障がい者手帳
の交付について

“障がい児・者”に関すること



健康について

生活保護について

貸付制度について

“その他生活全般”に関すること

秘密は守られます！ 安心してご相談ください。

民生委員児童委員は「民生委員法」により守秘義務があります。相談内容や秘密が他に漏れることはありません。

地域でこんな役割を担っています

生活上のさまざまな
相談をうけます

〇〇さん、どうか
されましたか？

福祉サービスの
情報提供をします

〇〇さんがデイサービス
を利用したいそうです

地域をいつも
見守っています

こんにちは
お元気ですか

関係機関・各団体に
つながります

福祉事務所、保健所、子
ども家庭相談センターなど

その他、地域福祉の
推進に協力します

自然災害などから住民
を守る取り組みを協力
して進めています

あなたの町の民生委員児童委員です

川崎・山階	口分田	保田・泉	今	国友東・国友西	新庄寺(1区4区)	新庄寺(2区3区5区)	新庄中・新庄馬場	小沢・下之郷東・下之郷中	下之郷西・森	相撲	祇園元	列見	十里	神照東・神照西	神照東・シティライフ	神照西	八幡中山	八幡中山	中山	分木	北新東・北新北・北新暁	北新西・北新南	上祇園	美浜・緑ヶ浜	八幡中山栄	十里南新	相撲西	主任児童委員	主任児童委員
中川	廣部	大谷	中川	土田	村崎	野々口	川上	藤澤	嶋田	藤居	八木	畑澤	選任中	長谷	田邊	北川	田島	藪内	矢野	松井	前川	蒲生	堀	藤田	中山	川崎	村方	國友	藤田
昭男	嘉雄	清豪	浪子	久仁	一弘	容子	卓治	孝典	知晴	繁樹	一元	寿和	武二	恒生	幸吉	孝浩	久美子	直子	実子	秀一	保夫	直美	修	欽司	克己	貢	直子	広美	

青少年育成部

しめ縄づくり体験 12月13日(土)

49名が参加して、しめ縄づくりを体験しました。講師を務めていただいた寺子屋ネットの先生からは、しめ縄の作り方や材料はお米の収穫を終えた藁(わら)を使っていることを教わりました。

作業は、二人一組で挑戦します。まずは藁を束ねてねじりながら編んでいきます。途中で緩まないように2人が協力して、力加減や巻く方向を確認しあいながら作りました。編み終えた後に飾りつけを施すと立派なしめ縄が完成しました。



しめ縄を自分で作れたことに感動しました(談)

しめ縄づくりの後はスタッフ手作りのカレーをいただきました。また秋の体験学習の時に収穫したもち米でお赤飯も作っていただきました。



ほっぺのひろばクリスマス会



カシグルベルを合奏しました

12月25日にクリスマス会を開催しました。民生委員児童委員さんのすてきな企画で今年もみんなといっしょに過ごすことができました。



みんなでクリスマスツリーをつくりました



楽しいクリスマス会になりました



よいこのみんなにサンタさんからプレゼント

神照まちづくりセンター利用者アンケートについて

「神照まちづくりセンターの利用に関するアンケート」を実施しました。アンケートの集計結果がまとまりましたのでご報告します。このアンケートは当センターをどのようにご利用され、どのくらい満足していただいているかを伺い、今後の運営の参考とさせていただくため実施しました。

頂戴したご意見は、サービスの更なる向上に活かしてまいります。多くの方にご協力をいただき、ありがとうございました。

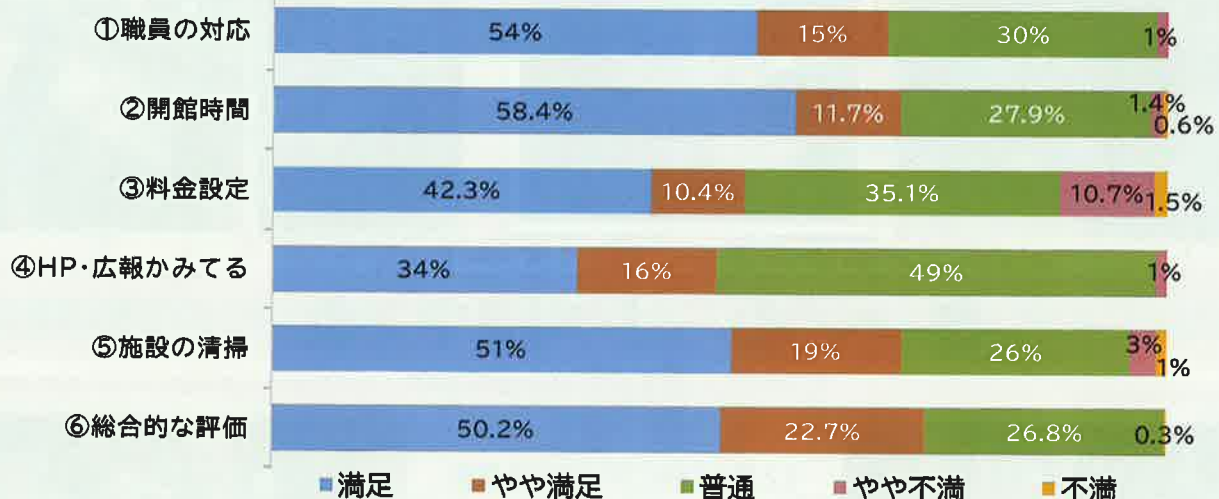
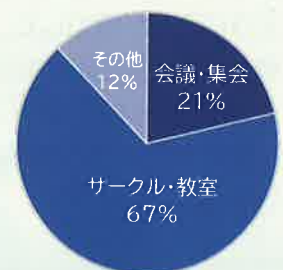
(調査実施期間 令和7年11月1日～11月30日)

アンケート調査回答者数

単位:人

	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
神照地区	3	2	6	8	10	28	73	130
市内	11	3	16	41	31	27	59	188
市外(米原・彦根)	2	3	3	9	8	5	8	38
その他県内	1	2	2	2	0	1	1	9
県外	0	0	0	1	2	1	1	5
	17	10	27	61	51	62	142	370

利用目的



アンケート結果については、神照まちづくりセンター ホームページに掲載しております

TOPICS & INFORMATION

1月21日(水)

神照小学校の2年生が見学訪問



校外学習で神照まちづくりセンターに施設見学に来てくれました。関心をもって館内を見てもらい、たくさんの質問も受けました。

スクールガード募集のお知らせ

神照小学校・長浜北小学校ではスクールガード(登下校時における児童の見守りをしていただくボランティア)を募集されています。

子どもたちが、安心・安全に登下校できるように、ぜひご協力ください。

連絡先は各学校までお願いします。

〒526-0015 滋賀県長浜市神照町286-1

TEL 0749-62-0265

FAX 0749-64-2752

休館日:月曜日・第1、第3日曜日、祝日、年末年始



ホームページ



Instagram
はじめました!!
イベント情報をお届けします



KAMITERUMACHISEN
Instagram